

令和 4 年度 9 月補正予算の概要

1 予算編成の考え方

原油価格・物価高騰等への対応、新型コロナウイルス感染症への対応、そして復興・再生に向け直面する課題への対応など、緊急に対応すべき予算を計上した。

2 一般会計補正予算（第 4 号）の概要

（1）予算規模

歳入については、国県支出金、繰入金、繰越金、市債など、歳出については、予算編成の考え方に基づき、それぞれ計上した。

この結果、補正額 **3,171,052** 千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が **48,670,266** 千円となった。

（2）主な補正内容

【凡例】 ⑨：新規事業 ㊦：拡充事業

①原油価格・物価高騰等への緊急的対応	
⑨農業用生産資材高騰緊急対策事業（P18）	30,130千円
②新型コロナウイルス感染症に対する緊急的対応	
感染症予防事業（新型コロナウイルス感染症対策）（P16）	252,339千円
③南相馬市復興総合計画の取組	
復興重点戦略 1 旧避難指示区域の再生	
大悲山石仏保存修理事業（P24）	6,542千円
重点戦略 1 子育て世代に選ばれるまち	
民間保育所等施設整備事業補助金（P16）	11,821千円
原町区認定こども園整備推進事業（P16）	14,745千円
重点戦略 2 多様な人材が活躍するまち	
㊦みらい育成修学資金事業（P24）	21,150千円
重点戦略 4 一円融合のコミュニティづくり	
空家等対策推進事業（P18）	20,207千円

④その他の緊急的対応	
新庁舎建設推進事業（P14）	113,598千円
⑨スキット千倉高齢者利用促進試行事業（P14）	587千円
市単土地改良事業補助金（P20）	4,968千円
ふくしま復興特別資金等信用保証料補助金（P20）	19,136千円
側溝新設事業（原町区）（P22）	10,000千円
市単独道路新設改良事業（P22）	19,400千円
災害公営住宅譲渡事業（P22）	1,870千円

（３）繰越明許費

（追加） （単位：千円）

款	項	事業名	金額
2 総務費			98,652
	1 総務管理費		98,652
		新庁舎建設推進事業	98,652

（４）債務負担行為の補正

（追加） （単位：千円）

事項	期間	限度額
高速道路通行料金助成金	令和５年度	助成登録を行った者の助成額が南相馬市高速道路通行料金の助成に関する規則に定める助成上限に達するまでの残額
高松ホーム給食業務委託料	令和５年度から令和９年度まで	145,200
介護福祉士等修学資金貸付金	令和５年度から令和８年度まで	南相馬市みらい育成修学資金条例に基づき算出した額

（変更）

事項	補正前		補正後	
	期間	限度額	期間	限度額
道路メンテナンス事業（橋梁維持）	令和５年度	—	令和５年度から令和６年度まで	—
看護師等修学資金貸付金	令和５年度から令和７年度まで	—	令和５年度から令和８年度まで	—
保育士等修学資金貸付金	令和５年度から令和７年度まで	—	令和５年度から令和８年度まで	—
修学資金給付金	令和５年度から令和９年度まで	—	令和５年度から令和１０年度まで	—

(5) 地方債の補正

(追加)

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
47 現年発生農地農業用施設補助災害復旧事業	44,500	証書借入 又は 証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金 について、利率の見直 しを行った後において は、当該見直し後の利 率)	融資条件の定めのある資金 については、その融資条件に より、その他の資金につい ては相手方との協定によるもの とする。 ただし、繰上償還をし、償 還年限を短縮し、又は低利債 に借り換えることができるもの とする。
48 現年発生林業施設補助災害復旧事業	37,000			
計	81,500			

(変更)

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
1 臨時財政対策債	913,080	—	—	—	367,588	—	—	—
23 大悲山石仏保存修理事業	5,100	—	—	—	5,800	—	—	—
29 現年発生公共土木施設単独災害復旧事業	98,300	—	—	—	118,300	—	—	—
38 現年発生公立学校施設補助災害復旧事業	6,500	—	—	—	42,800	—	—	—
39 現年発生公立学校施設単独災害復旧事業	1,100	—	—	—	9,100	—	—	—

【参考】基金の状況

○財政調整基金

(単位：千円)

基金名	R4.3.31時点 残高	出納整理期間 取崩額	R4.5.31時点 残高 ※	積立額			取崩額			R4末残高 見込み
				補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
財政調整基金	5,005,069	982,314	4,022,755	562,927	958,703	1,521,630	1,050,118	▲127,354	922,764	4,621,621

※地方財政状況調査（決算統計）に基づいて、出納整理期間中の取り崩し後を表記

○東日本大震災復旧・復興基金

(単位：千円)

基金名	R3末残高	積立額			取崩額			R4末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
東日本大震災復旧・復興基金	2,612,530	25	4,005	4,030	1,154,107	114,245	1,268,352	1,348,208
(7) 市町村復興支援交付金	193,267	2	0	2	0	0	0	193,269
(4) 復旧・復興義援金	65,684	1	3,757	3,758	5,285	0	5,285	64,157
(7) 核燃料税交付金	25,269	1	0	1	768	0	768	24,502
(23) 一般財源	2,328,310	21	248	269	1,148,054	114,245	1,262,299	1,066,280

○帰還・移住等環境整備交付金基金

(単位：千円)

基金名	R3末残高	積立額			取崩額			R4末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
帰還・移住等環境整備交付金基金	2,193,705	148,154	546,585	694,739	1,345,007	0	1,345,007	1,543,437

○市有建物等維持補修基金

(単位：千円)

基金名	R3末残高	積立額			取崩額			R4末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
市有建物等維持補修基金	2,905,017	31	400,000	400,031	355,718	0	355,718	2,949,330

○みらいへつなぐ復興基金

(単位: 千円)

基金名	R 3末残高	積立額			取崩額			R 4末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
みらいへつなぐ復興基金	3,848,060	226,210	25,847	252,057	739,497	16,745	756,242	3,343,875

○庁舎建設基金

(単位: 千円)

基金名	R 3末残高	積立額			取崩額			R 4末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
庁舎建設基金	1,989,793	333	100,000	100,333	0	113,598	113,598	1,976,528

3 特別会計補正予算の概要

(1) 国民健康保険特別会計 (補正第1号)

令和4年度国民健康保険事業費納付金や令和3年度決算に伴う繰越金の確定などにより、基金積立金などの補正を行うもので、補正額 **30,574** 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が **9,329,267** 千円となった。

(2) 介護保険特別会計 (補正第1号)

令和3年度決算に伴う繰越金の確定などにより、国県等への返還金などの補正を行うもので、補正額 **262,295** 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が **7,568,108** 千円となった。

(3) 育英資金貸付特別会計 (補正第1号)

みらい育成修学資金条例の改正に伴う貸付金などの補正を行うもので、補正額 **3,272** 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が **35,039** 千円となった。

(4) 工場用地等整備事業特別会計 (補正第1号)

下太田工業団地拡張工事により必要となる経費などの補正を行うもので、補正額 **790,302** 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が **1,691,199** 千円となった。

(5) 後期高齢者医療特別会計 (補正第1号)

福島県後期高齢者医療保険料の減免に関する条例の改正に伴う保険料や令和3年度決算に伴う繰越金などの補正を行うもので、補正額 **480,213** 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が **429,088** 千円となった。

(6) 水道事業会計 (補正第1号)

資本的支出は、原町水道事業において、ほ場整備工事に伴う配水管布設替工事の補正を行うもので、補正額 **20,000** 千円を追加し、補正後の支出総額が **1,794,420** 千円となった。